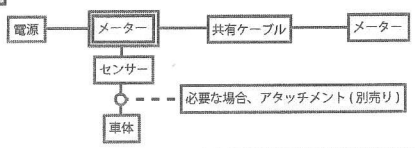
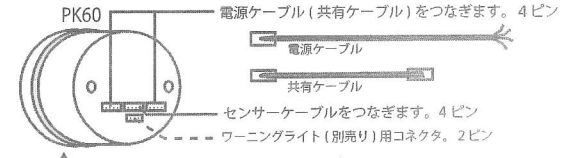
オートゲージ取付け説明書

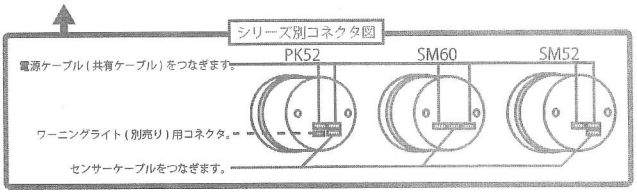
＊お取り付けのミスによる、お車のトラブルには対応しかねます。車の知識を持っている方に御相談のうえ、慎重に作業をおこなって下さい。

① 配線図

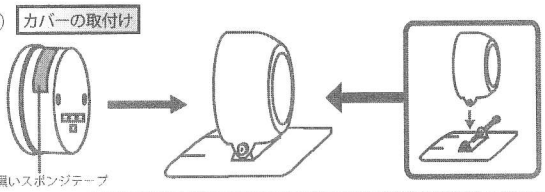


② メーター本体とケーブル



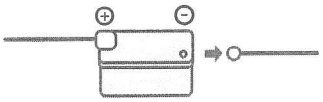


③ カバーの取付け

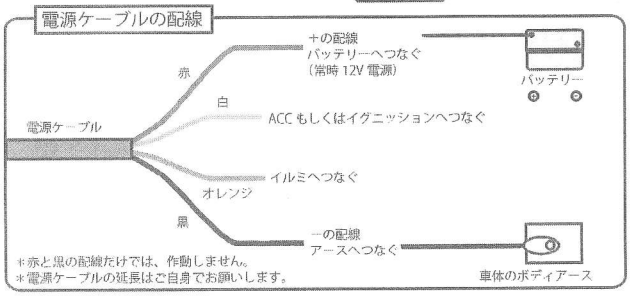


④ 車体への取付け

安全のためエンジンをきって、バッテリーのマイナス側を外してから作業して下さい。

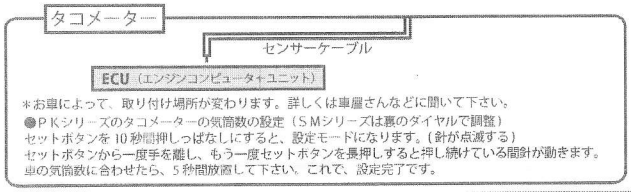


電源ケーブルの配線



＊赤と黒の配線だけでは、作動しません。
＊電源ケーブルの延長はご自身でお願いします。

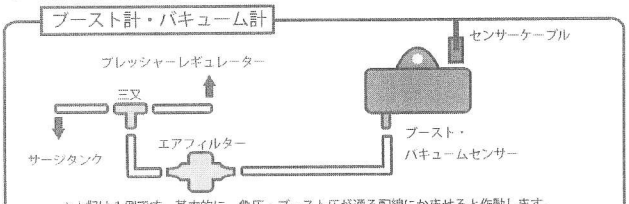
タコメーター



＊お車によって、取り付け場所が変わります。詳しくは車屋さんなどに聞いて下さい。
●PKシリーズのタコメーターの気筒数の設定（SMシリーズは裏のダイヤルで調整）
セットボタンを10秒間押しっぱなしにすると、設定モードになります。（針が点滅する）
セットボタンから一度手を離し、もう一度セットボタンを長押しすると押し続けている間針が動きます。
車の気筒数に合わせたら、5秒間放置して下さい。これで、設定完了です。

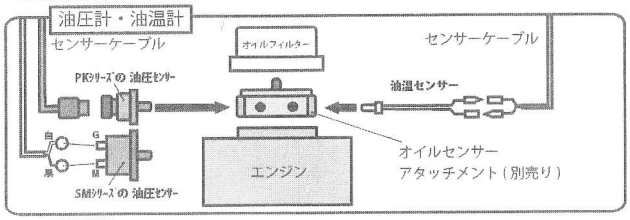
⑤ センサーの取付け

ブースト計・バキューム計

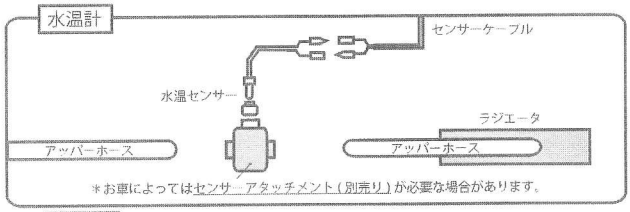


＊上記は1例です。基本的に、負圧・ブースト圧が通る配線にかませると作動します。

油圧計・油温計

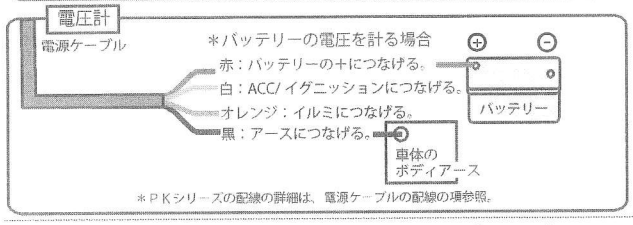


水温計



＊お車によってはセンサーアタッチメント（別売り）が必要な場合があります。

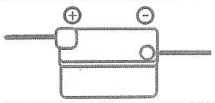
電圧計



＊PKシリーズの配線の詳細は、電源ケーブルの配線の項参照。

⑥ 確認作業

バッテリーのマイナス側を接続し、
エンジンをかけて正常な動作確認ができれば終了です。



●PKシリーズのボタン操作方法

1：ミュートセレクター
ワーニング時のブービー音を鳴らせるか、消すか設定する事が出来ます。
エンジンを切った状態にしてください。
メーターの真ん中下にあるボタンを押しながらエンジンを掛けてください。
オープニングセレモニーが始まります。この時点ではブービー音が鳴ります。
設定完了です。一旦エンジンを切って、再度エンジンを掛けて確認してください。
ブービー音が消えているはずです。以降、ブービー音は鳴りません。
再度同じ操作を繰り返すとブービー音が鳴るようになります。

2：ピークセレクター
ピークホールドのゲージはピーク時の値を記憶しています。後で走行中ピーク値を確認できます。
ピーク値を確認する為には、メーター真ん中下のボタンを一度押してください。
メーターの【PEAK】のランプが点灯し、記憶しているピーク値を針が指します。
もう一度ボタンを押すと、通常に戻ります。

※記憶しているピーク値を消去したい場合
ボタンを押して【PEAK】のランプが点いている状態（ピーク値をさしている状態）にします。
再度、ボタンを3秒長押ししてください。【PEAK】のランプが点滅し、記憶しているピーク値が消去されます。

＊商品到着時に針が0を指していない場合がありますが、通電時に0に戻りますので不良ではありません。
通電しても、正常に動作しない場合はご連絡下さい。

3：ワーニングセットセレクター
ワーニング時の値を任意に設定する事ができます。
【PEAK】のランプが消灯している事を確認してください。ボタンを5秒長押しします。
メーターが点滅し始め、現在設定されているワーニングの値へ針が移動します。
現在の値を確認してください。
（確認だけしたい場合は、このまま5秒放置してください。通常に戻ります。）
点滅の状態で、再度ボタンを押しっぱなしにしてください。
すこしずつ針が動き始めます。お好みの値のところでボタンを離してください。
あとは、5秒放置で通常に戻ります。

●PKシリーズのタコメーターの気筒数の設定ボタンを10秒間押しっぱなしにすると、設定モードになります。
再度ボタンを押すと針が上昇します。車の気筒数に合わせたら、5秒間放置して下さい。これで、設定完了です。

初期設定時のワーニング数値	
ブースト計	1．5Bar以上
バキューム計	0以上
油圧計	0．75以下
水温計	98c以上
油温計	118c以上
電圧計	11．5V以下
タコメーター	6500RPM以上

＊SMシリーズはワーニング数値の設定の変更はできません。PKシリーズのみ変更可能です。

〔マルチカラーのボタン操作方法〕

●ピークセレクター
ピークホールドのゲージはピーク時の値を記憶しています。後で走行中ピーク値を確認できます。
ピーク値を確認する為には、メーター真ん中下のボタンを一度押してください。
メーターの【PEAK】のランプが点灯し、記憶しているピーク値を針が指します。もう一度ボタンを押すと、通常に戻ります。
※記憶しているピーク値を消去したい場合
①セットボタンを押す。
【PEAK】の文字が青色に点灯している状態（ピーク値をさしている状態）
②カラーボタンを押す。
【PEAK】のランプが点滅し、記憶しているピーク値が消去されます。

●ミュートセレクター（デフォルト時でミュート状態です。）
ワーニング時にブービー音を鳴らせるか、消すか設定することができます。
1エンジンを切った状態にしてください。（メーターの電源がOFF）
2セットボタンを押しながらエンジンを掛けてください。（メーターの電源がON）
ピッと音が鳴れば設定完了です。ブービー音が鳴るようになります。
再度同じ操作を繰り返すとブービー音が鳴らないようになります。

●PKシリーズのタコメーターの気筒数の設定
ボタンを10秒間押しっぱなしにすると、設定モードになります。
再度ボタンを押すと針が上昇します。車の気筒数に合わせたら、5秒間放置して下さい。これで、設定完了です。

●ワーニングセットセレクター
マルチカラーのオートゲージは2種類のワーニング値を設定できます。
それぞれ針が値を上回った時と下回った時に知らせてくれます。

・ハイワーニングセットモード（針が値を上回った時）

①カラーボタンを6秒長押しすると、ワーニングライトが点灯、針が点滅しハイワーニングセットモードになります。
②その状態でカラーボタンを長押しすると時計回りに、セットボタンを長押しすると反時計回り針が動きます。
③セットしたい位置でボタンを離します。
④5秒放置するとセッティングが完了し通常モードになります。

セットした値より針が上回るとワーニングライトが点灯します。

※ハイワーニングの値は通常時の針より高い値に設定してください。
通常時の針より低い値に設定すると常にワーニングの状態になってしまい常にランプが点灯状態になってしまいます。

・ローワーニングセットモード（針が値を下回った時）

①セットボタンを5秒長押しすると、ワーニングライトと針が点滅しローワーニングセットモードになります。
②その状態でカラーボタンを長押しすると時計回りに、セットボタンを長押しすると反時計回り針が動きます。
③セットしたい位置でボタンを離します。
④5秒放置するとセッティングが完了し通常モードになります。

セットした値より針が下回るとワーニングライトが点滅します。

※ローワーニングの値は通常時の針より低い値に設定してください。
通常時の針より高い値に設定すると常にワーニングの状態になってしまい常にランプが点滅状態になってしまいます。

Copyright(C) 2009 (株)フロンティア. All Rights Reserved.